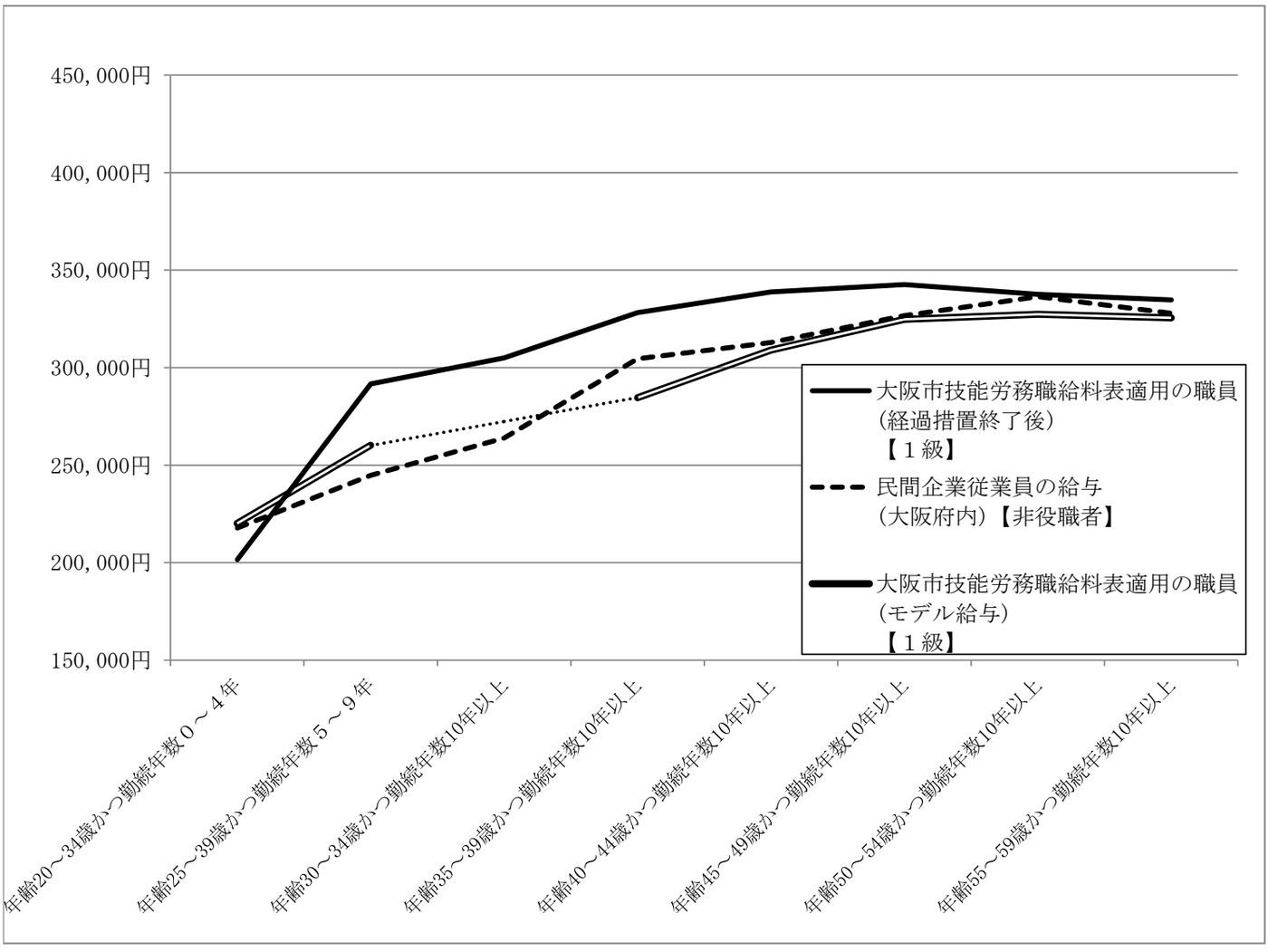
第 10 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員の給与(経過措置終了後)【１級】」と「民間企業従業員の給与【非役職者】」の比較

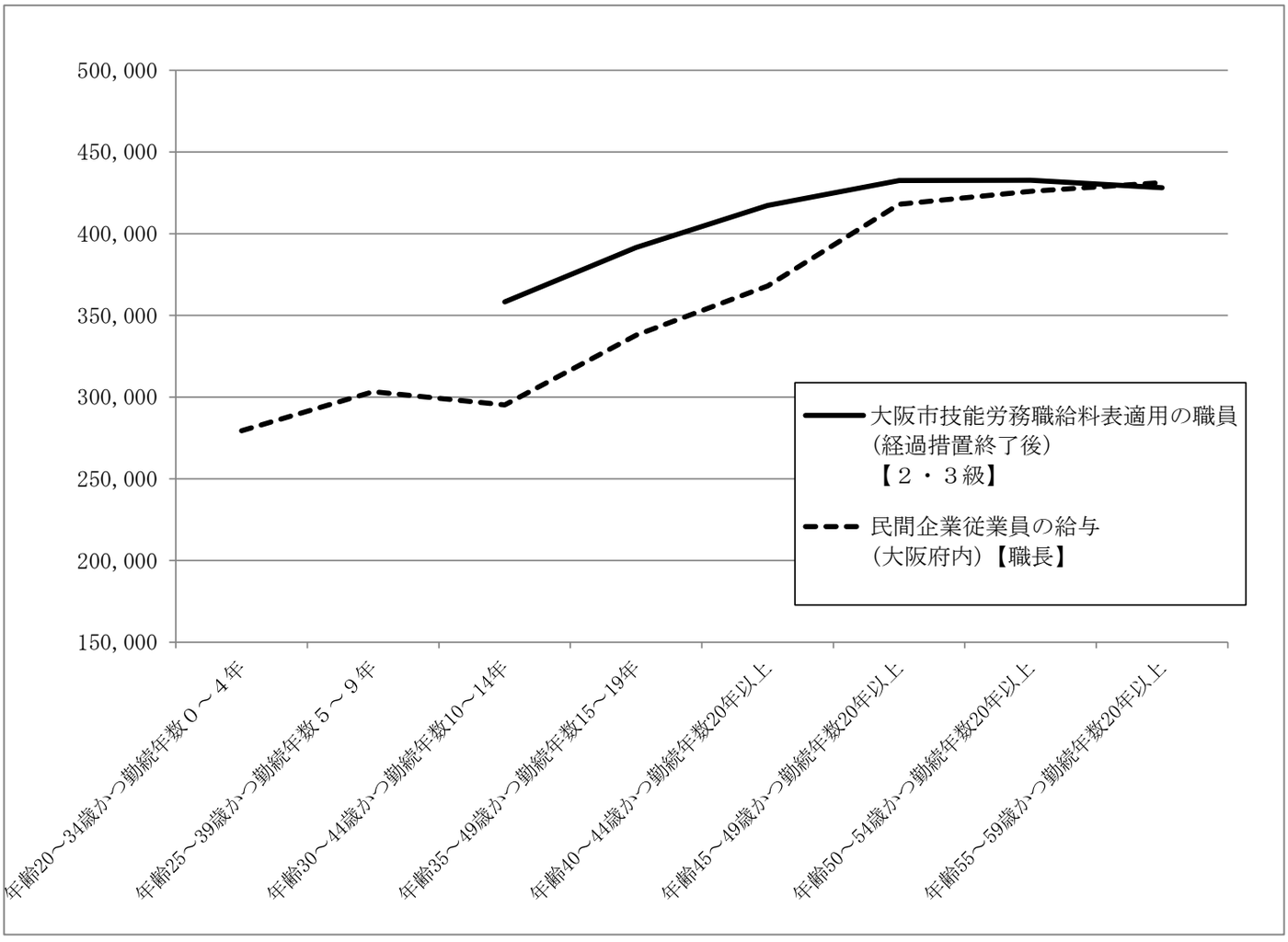


	大阪市技能労務職給料表適用の職員(経過措置終了後)【１級】	民間企業従業員の給与(大阪府内)【非役職者】	大阪市技能労務職給料表適用の職員(モデル給与)【１級】
	平均給与額	平均給与額	平均給与額
年齢20～34歳かつ勤続年数０～４年	201,595円	217,803円	220,099円
年齢25～39歳かつ勤続年数５～９年	291,653円	244,766円	260,167円
年齢30～34歳かつ勤続年数10年以上	305,065円	263,892円	－
年齢35～39歳かつ勤続年数10年以上	328,240円	304,570円	284,662円
年齢40～44歳かつ勤続年数10年以上	338,875円	312,880円	309,077円
年齢45～49歳かつ勤続年数10年以上	342,671円	326,657円	324,879円
年齢50～54歳かつ勤続年数10年以上	337,672円	336,354円	327,347円
年齢55～59歳かつ勤続年数10年以上	334,708円	327,896円	325,579円

（注）大阪市技能労務職給料表適用の職員の給与額は、給与減額措置前の給料月額（平成24年８月の給料表の改正による経過措置終了後の額）、扶養手当、地域手当、住居手当及び単身赴任手当基礎額の合計額。

※大阪市技能労務職給料表適用の職員（モデル給与）について
- 26歳（平均採用時年齢）で採用され、外部経歴55月（26歳採用者平均）を有するとして初任給を決定する。
- 扶養手当及び住居手当は年齢ごとの平均額が支給され、毎年勤務成績が標準で昇給したとして算出する。
- 年齢30～34歳かつ勤続年数10年以上の区分は該当者がいないため、前後の区分を「……」で結んでいる。

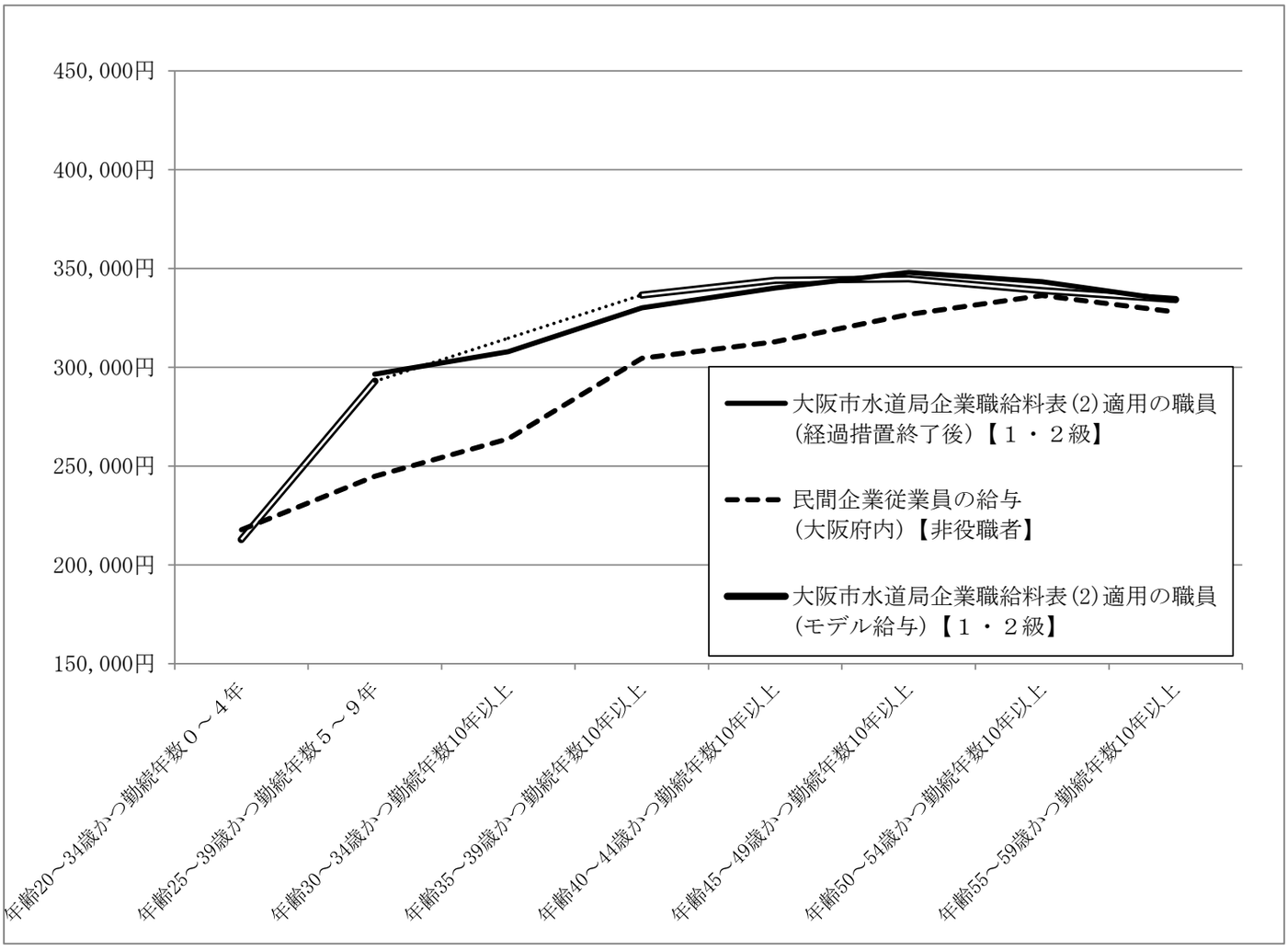
第 11 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員の給与(経過措置終了後)【２・３級】」と「民間企業従業員の給与【職長】」の比較



	大阪市技能労務職給料表適用の職員(経過措置終了後)【２・３級】	民間企業従業員の給与（大阪府内）【職長】
	平均給与額	平均給与額
年齢20～34歳かつ勤続年数０～４年	－	279,453円
年齢25～39歳かつ勤続年数５～９年	－	303,297円
年齢30～44歳かつ勤続年数10～14年	358,193円	295,136円
年齢35～49歳かつ勤続年数15～19年	391,525円	337,811円
年齢40～44歳かつ勤続年数20年以上	417,211円	368,000円
年齢45～49歳かつ勤続年数20年以上	432,488円	418,006円
年齢50～54歳かつ勤続年数20年以上	432,579円	425,875円
年齢55～59歳かつ勤続年数20年以上	428,158円	431,160円

（注）大阪市技能労務職給料表適用の職員の給与額は、給与減額措置前の給料月額（平成24年８月の給料表の改正による経過措置終了後の額）、扶養手当、地域手当、住居手当及び単身赴任手当基礎額の合計額。

第 12 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)の給与(経過措置終了後)【１・２級】」と「民間企業従業員の給与【非役職者】」の比較

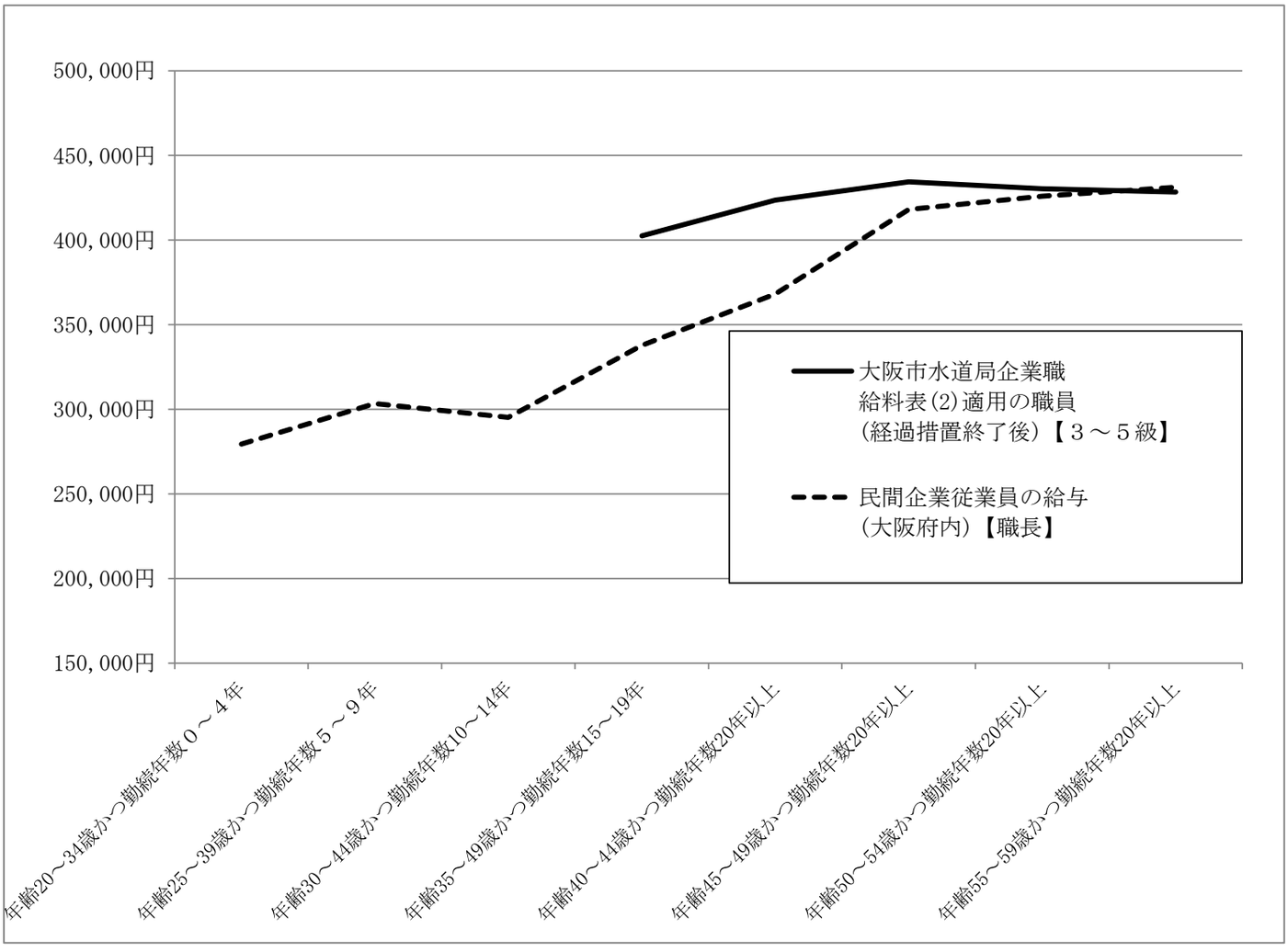


	大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員（経過措置終了後）【１・２級】	民間企業従業員の給与（大阪府内）【非役職者】	大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員（モデル給与）【１・２級】
	平均給与額	平均給与額	平均給与額
年齢20～34歳かつ勤続年数０～４年	－	217,803円	212,854円
年齢25～39歳かつ勤続年数５～９年	296,489円	244,766円	292,850円
年齢30～34歳かつ勤続年数10年以上	307,932円	263,892円	－
年齢35～39歳かつ勤続年数10年以上	330,004円	304,570円	336,584円
年齢40～44歳かつ勤続年数10年以上	340,155円	312,880円	344,036円
年齢45～49歳かつ勤続年数10年以上	348,008円	326,657円	344,750円
年齢50～54歳かつ勤続年数10年以上	343,338円	336,354円	338,823円
年齢55～59歳かつ勤続年数10年以上	333,783円	327,896円	334,204円

（注）大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員の給与額は、給与減額措置前の給料月額（平成24年８月の給料表の改正による経過措置終了後の額）、扶養手当、地域手当、住居手当及び単身赴任手当基礎額の合計額。

※大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員（モデル給与）の算出方法
- 26歳（平均採用時年齢）で採用され、外部経歴45月（26歳採用者平均）を有するとして初任給を決定する。
- 採用後６年で２級へ昇給する。
- 扶養手当及び住居手当は年齢ごとの平均額が支給され、毎年勤務成績が標準で昇給したとして算出する。
- 年齢30～34歳かつ勤続年数10年以上の区分は該当者がいないため、前後の区分を「……」で結んでいる。

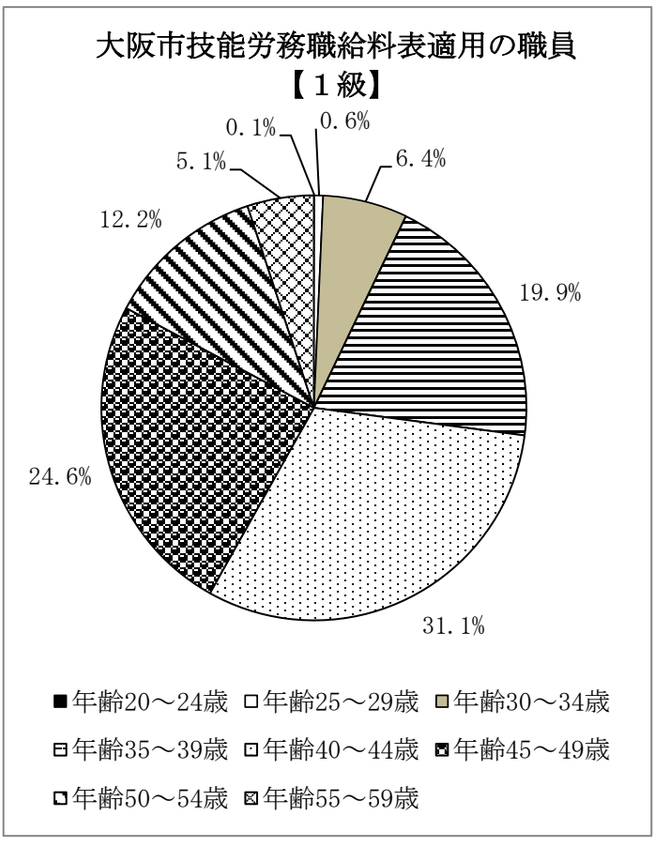
第 13 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)の給与(経過措置終了後)【３～５級】」と「民間企業従業員の給与【職長】」の比較

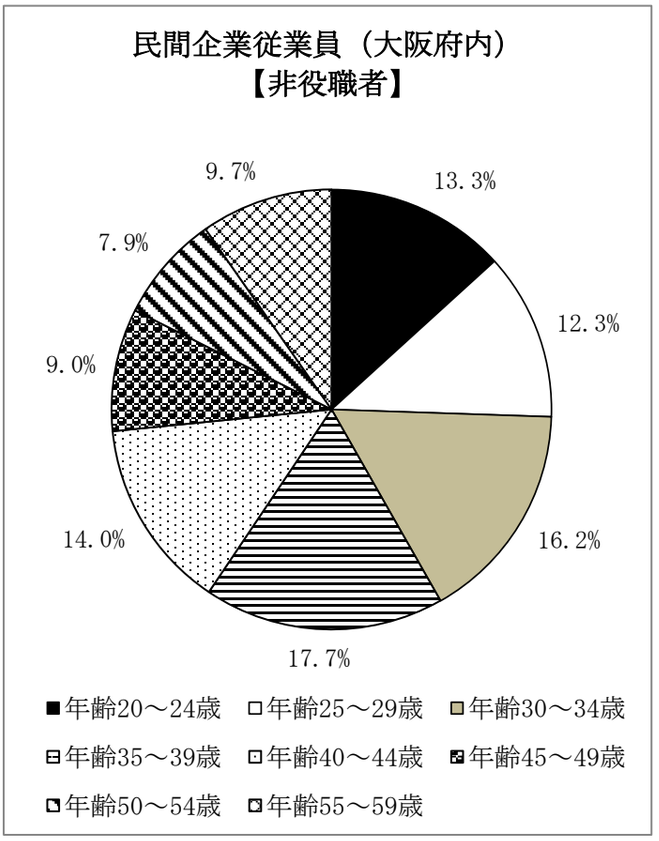


	大阪市水道局企業職 給料表(2)適用の職員 (経過措置終了後)【３～５級】	民間企業従業員の給与 (大阪府内)【職長】
	平均給与額	平均給与額
年齢20～34歳かつ勤続年数０～４年	－	279,453円
年齢25～39歳かつ勤続年数５～９年	－	303,297円
年齢30～44歳かつ勤続年数10～14年	＊	295,136円
年齢35～49歳かつ勤続年数15～19年	402,513円	337,811円
年齢40～44歳かつ勤続年数20年以上	423,489円	368,000円
年齢45～49歳かつ勤続年数20年以上	434,290円	418,006円
年齢50～54歳かつ勤続年数20年以上	430,341円	425,875円
年齢55～59歳かつ勤続年数20年以上	428,290円	431,160円

（注）大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員の給与額は、給与減額措置前の給料月額（平成24年８月の給料表の改正による経過措置終了後の額）、扶養手当、地域手当、住居手当及び単身赴任手当基礎額の合計額。

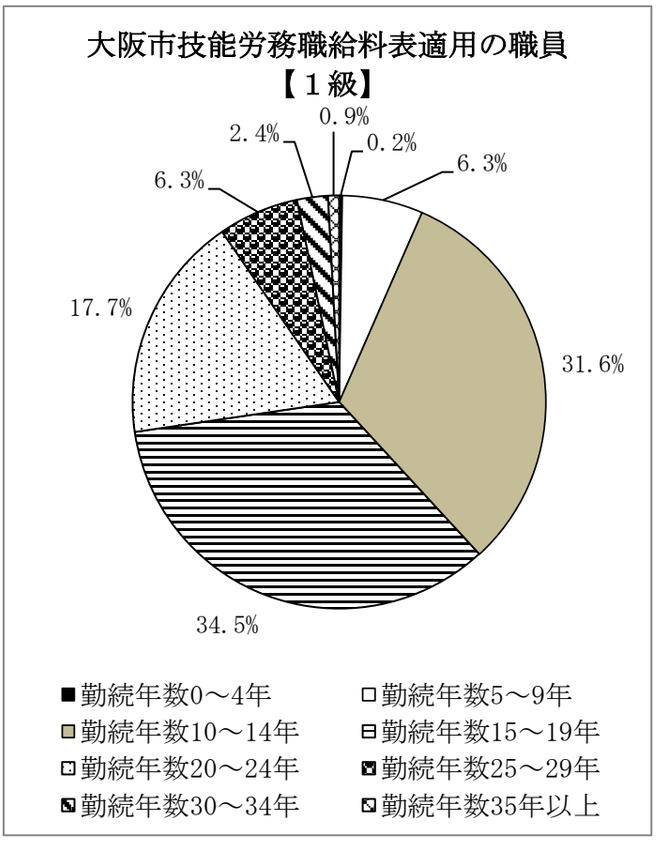
第 14 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員【１級】」と「民間企業従業員【非役職者】」の年齢階層別人員構成比較

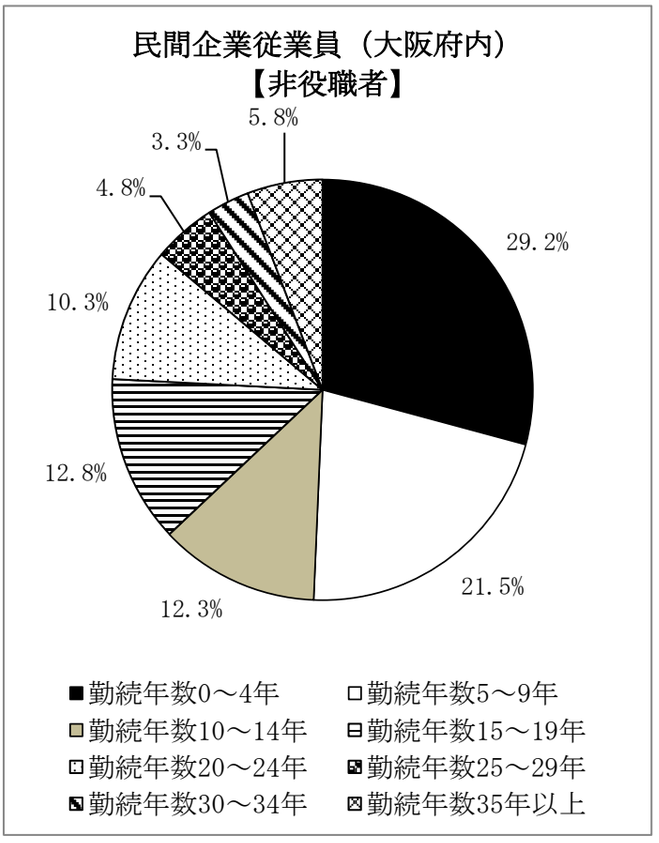




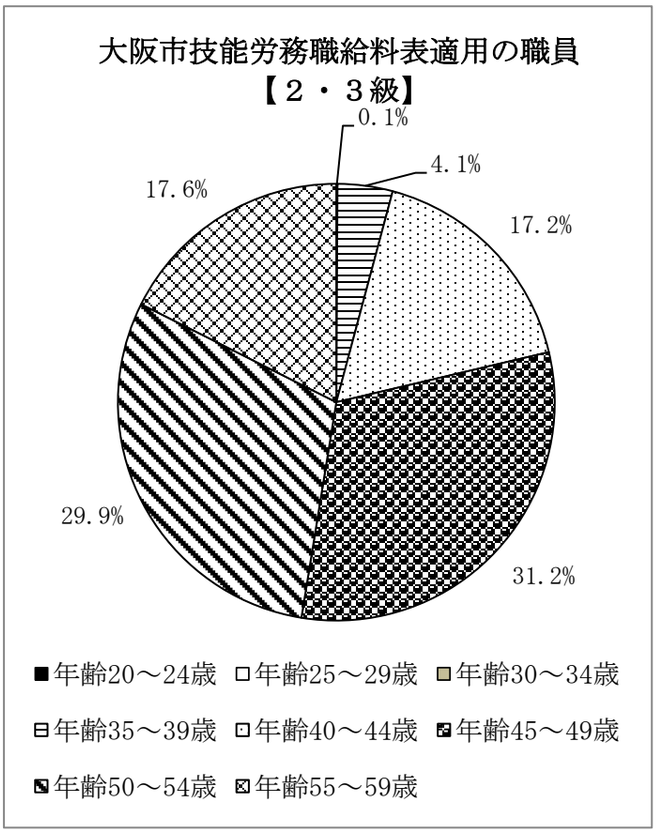
（注）割合は、それぞれ四捨五入しているため合計が100%にならない場合がある。（以下、第21表まで同じ。）

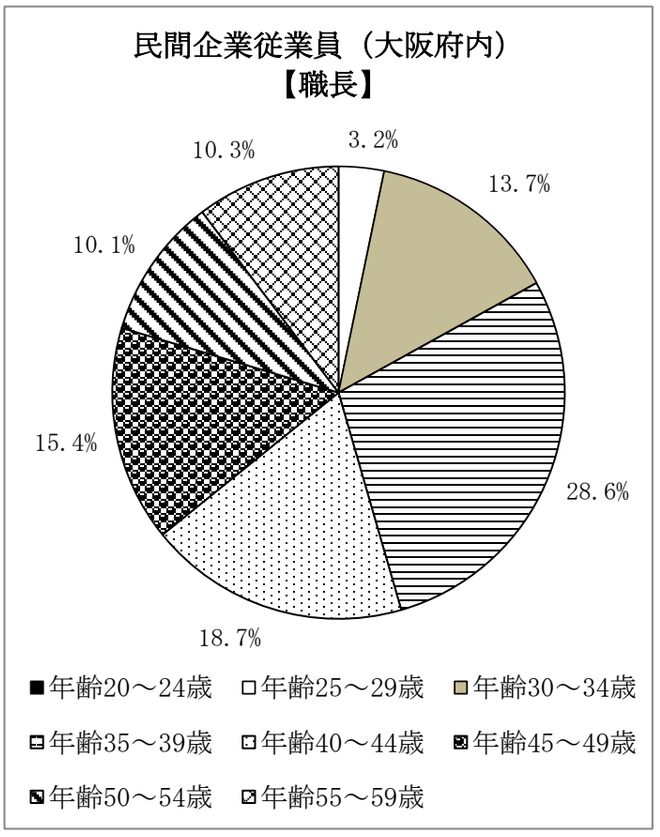
第 15 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員【１級】」と「民間企業従業員【非役職者】」の勤続年数別人員構成比較



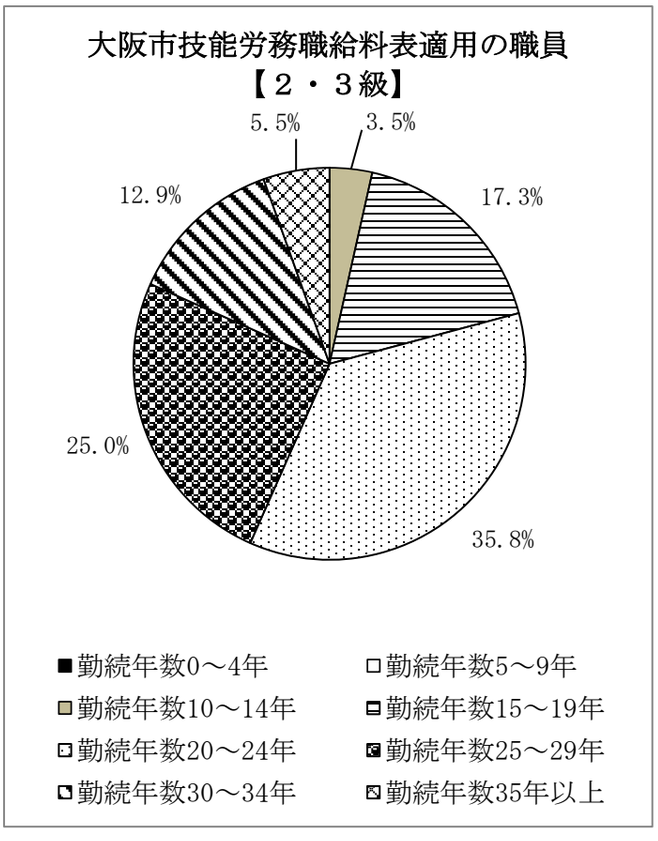


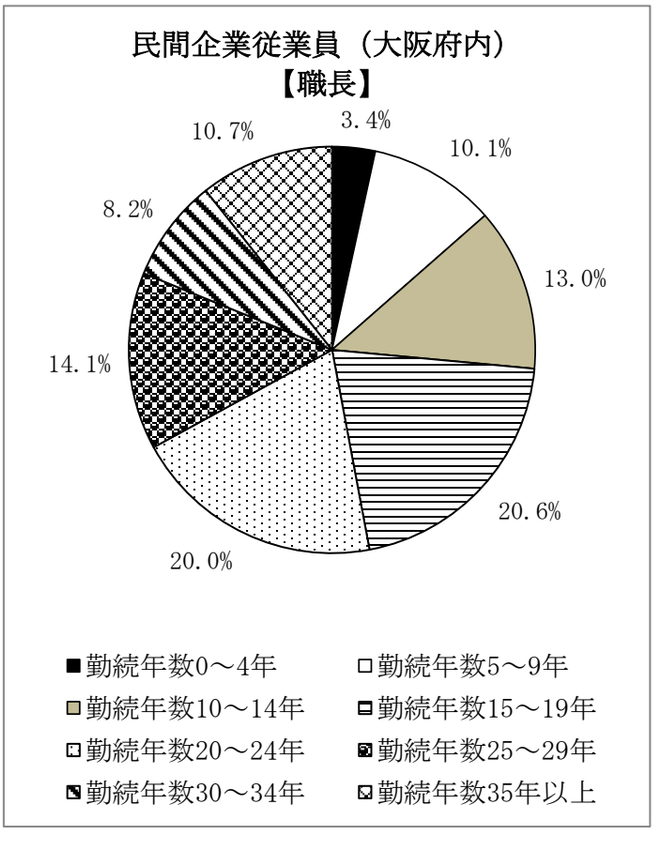
第 16 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員【２・３級】」と「民間企業従業員【職長】」の年齢階層別人員構成比較



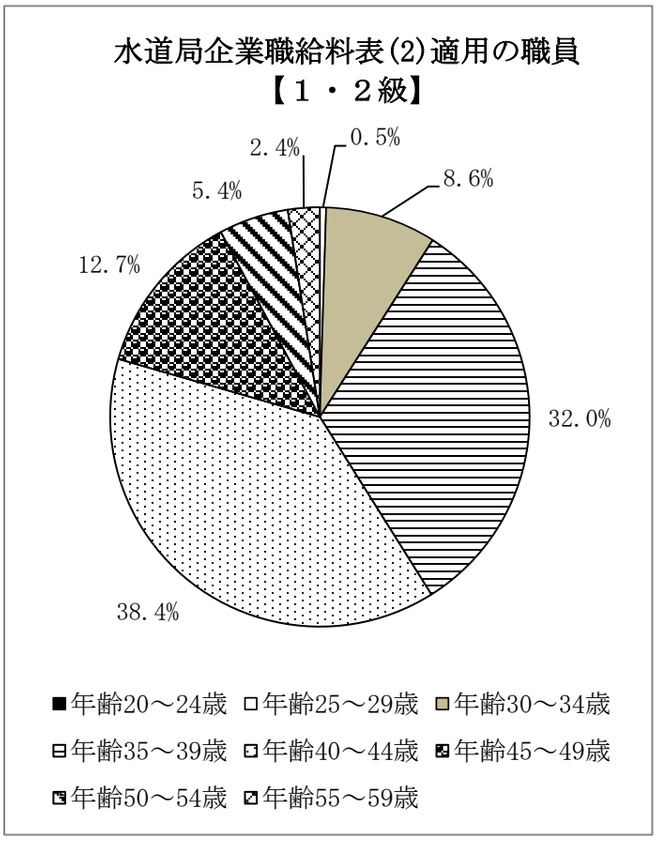


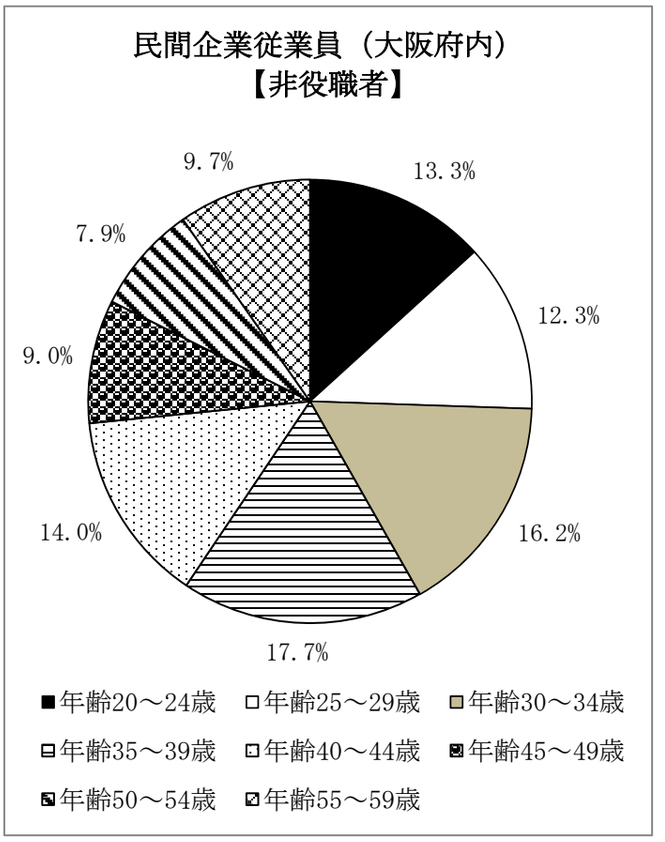
第 17 表　「大阪市技能労務職給料表適用の職員【２・３級】」と「民間企業従業員【職長】」の勤続年数別人員構成比較



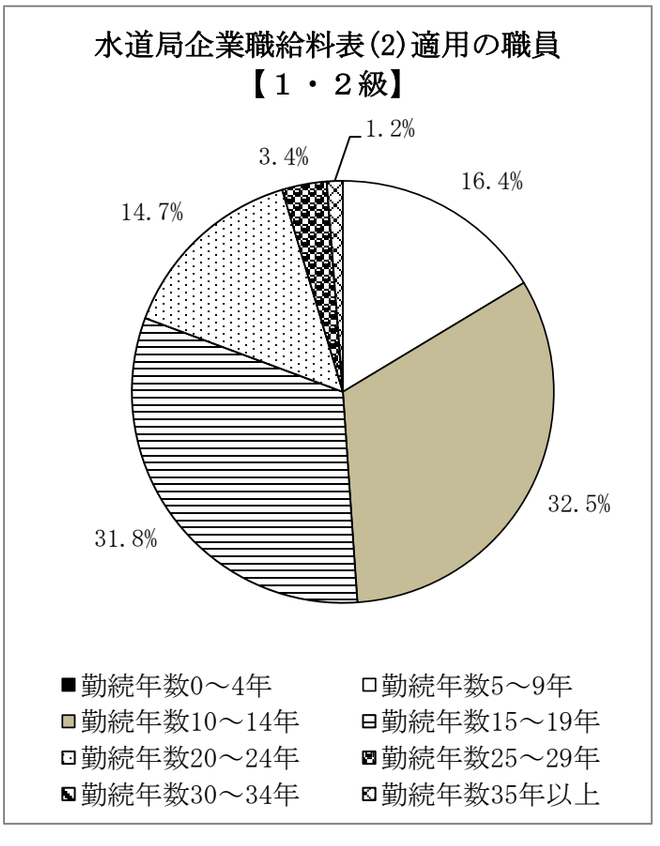


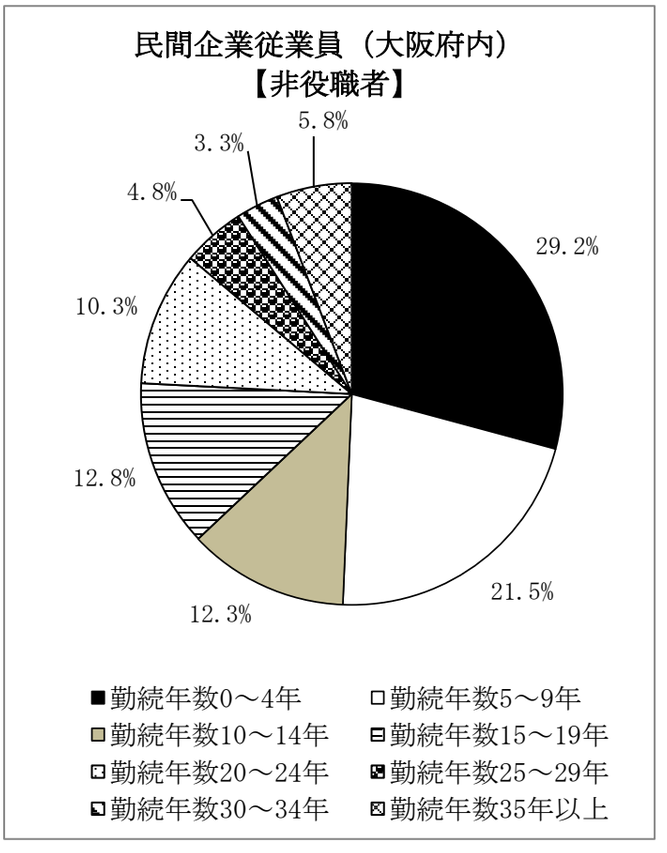
第 18 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)【１・２級】」と「民間企業従業員【非役職者】」の年齢階層別人員構成比較



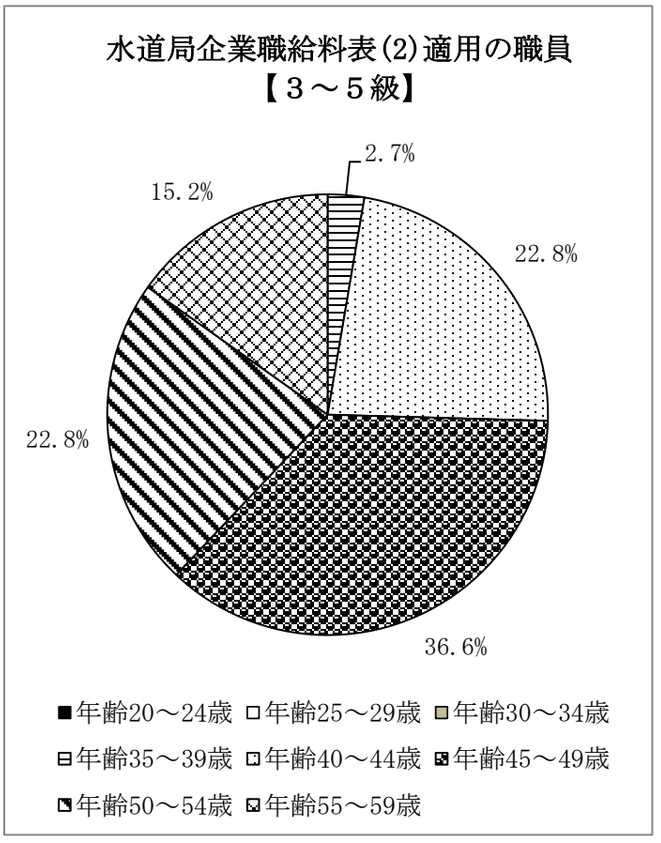


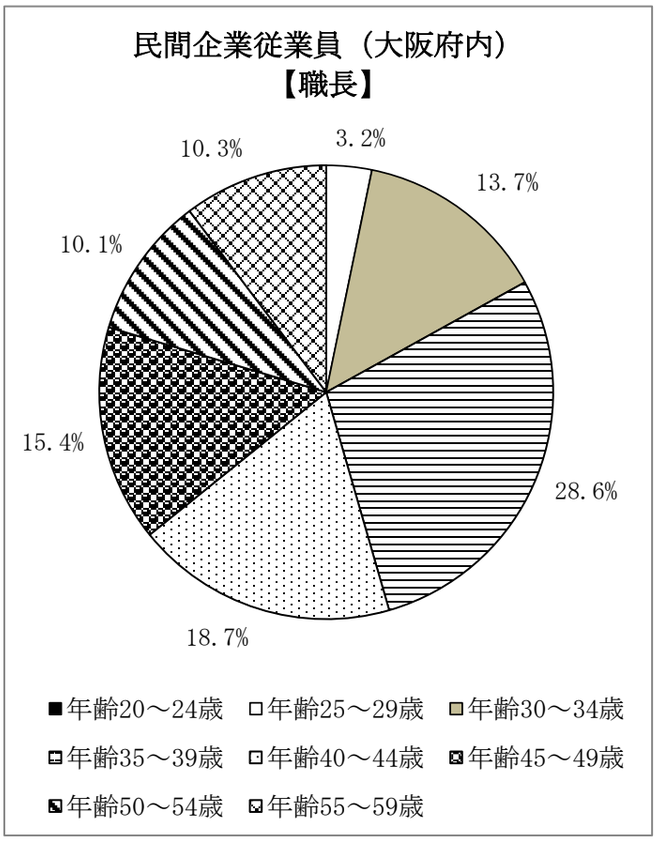
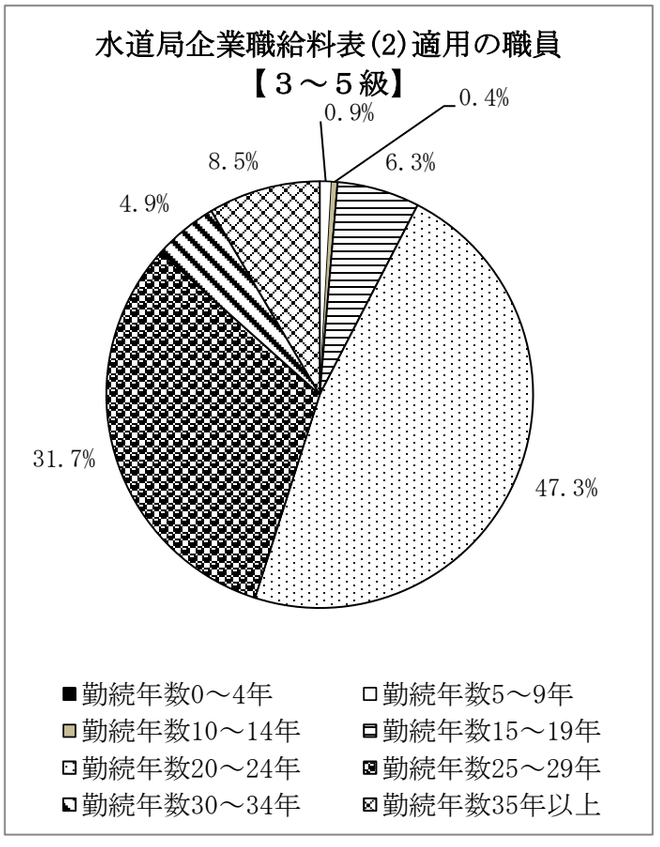
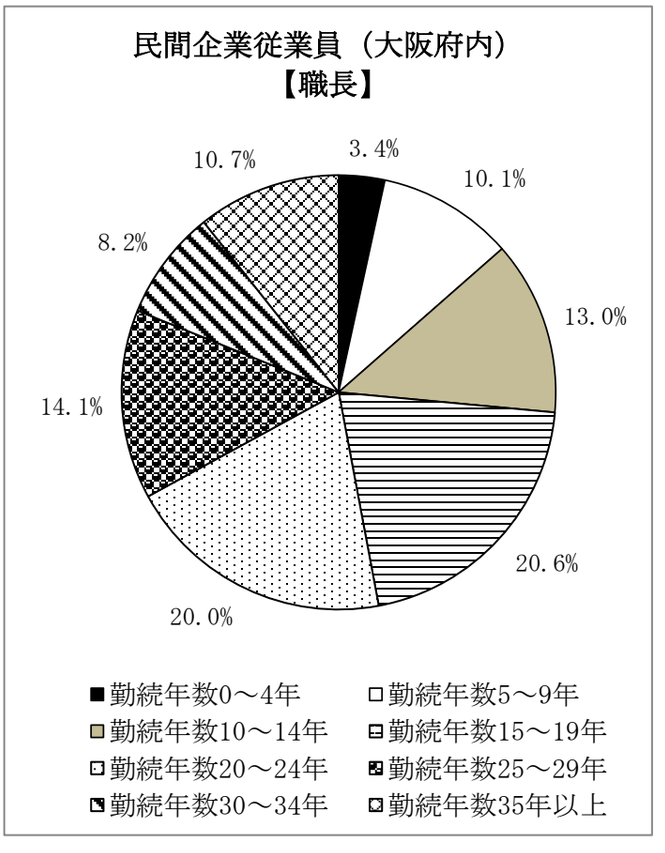
第 19 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)【１・２級】」と「民間企業従業員【非役職者】」の勤続年数別人員構成比較





第 20 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)【３～５級】」と「民間企業従業員【職長】」の年齢階層別人員構成比較





第 21 表　「大阪市水道局企業職給料表(2)適用の職員(技能職員に限る)【３～５級】」と「民間企業従業員【職長】」の勤続年数別人員構成比較